



たりですつと落ちついている。でも、この天気でしょ。気温も低いし、なにより全開時間が短い。今回は、オーバークールもよくない。ということで、ガムテープでコアの半分を隠していたんだけど、ドライで、気温が高くなったときにどうなるかはまったくの未知数。

来月のテーマはフラットすぎる出力特性！ これをなんとかしないと……

今回は、雨の中のテストになってしまったけど今後のテーマをいくつかみつめることができた。まずはサスペンション。

雨の中でちよいといい、ということ。コースがドライだったら多分やわらかすぎるはずだ。もっとスプリングを硬くしてロールを抑えたいところだ。でも、曲がるためにはロールって絶対に必要なんだよな。FFは特にそうだと思うんだ。

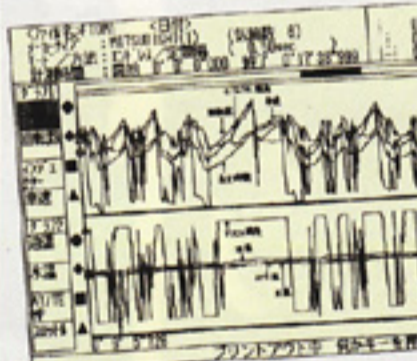
エンジンの出力特性。あまりにもフラットすぎておもしろみに欠けるんだ。ターボみたいに急激なパワーの盛り上がりは期待してないけど、もう少し、せめてMIVECが作動したとたんにグイーンッってかんじでパワーが出てくれればもっと楽しいのに。

この仕様は、最初にも書いたように車高が50mmダウン、キャンバーがフロント2度、リヤ1度30分というセッティングだ。ショックは、フロントが7段もどし、リヤが5段もどしで落ちついで、走って見た感想は、フロントの車高を少し上げて、キャンバーも強くしたいな。低い次元で、よく曲がる、でいいんだ。いまのままでもいいのかもしれないけど、サンデーレーススターを目指す以上、もっともつとハイレベルなサスペンションを追求していかねばならない。

まず、走って見た感想は、フロントの車高を少し上げて、キャンバーも強くしたいな。低い次元で、よく曲がる、でいいんだ。いまのままでもいいのかもしれないけど、サンデーレーススターを目指す以上、もっともつとハイレベルなサスペンションを追求していかねばならない。

エンジンオイルもだいたい100℃前後で落ちついているんだけど、これも、この気温で、この走り方なら、という域をでない。温度関係についても次回の(ドライになればいいな)テストを待つしかないってことだな。

雨の中で鏡子に映つてると……ほーら、やつた！ まつたくバカなんだから。ピースじゃないっつーの!! (←編集部注)



ワダQ's インプレッション 車体の剛性不足だよ。 フロントまわりのネ。



さて、今回テストに参加してもらったワダQさんのインプレを聞いてみよう。どうでしたか？

「サスペンションはこれでじゅうぶん満足できるものじゃないかな。もちろんこのコンディションなら、という条件付きだよ。ドライだとやっぱりもう少しハードなほうがいいよね。でも、それはスプリングとかショックだけの問題じゃなくて、車体剛性も考えなきゃならないことなんだ。スポット増しで車体の補強ってのは大変だから、せめてフロントのタワ

ーバー、ロアアームバーで補強したいね。それからブッシュ類もぜひ強化したいところだね。サスペンション系だけじゃなくて、エンジンとかミッションのマウント類も強化品に変えたほうがいい。見てごらん、アクセル踏むたびにエンジンが思いっきり前後に動くから。(あらノホントだ)

FFには、こういうところの強化がすごく効くんだよ。オス、ありがとございました。参考にします。

95 7A OPT2